



2023年4月5日(水)
あいち航空ミュージアム
【指定管理者】
名古屋空港ビルディング株式会社
電話番号：0568-29-0283

あいち航空ミュージアムにおける ゴールデンウィークイベントの開催について

あいち航空ミュージアムでは、航空機の仕組みを楽しく学び、愛知県の航空機産業を知っていただけるよう、年間を通して様々なイベントを多数、企画しています。

この度、下記のとおりゴールデンウィークイベントを開催します。いずれのイベントも入館料のみでお楽しみいただけますので、御家族、御友人をお誘い合わせの上、是非お越しください。

記

1 ブルーインパルス操縦体験シミュレーター

昨年11月に新たな機体として常設展示したT-4ブルーインパルスの操縦体験ができるオリジナルフライトシミュレーターを2台設置します。このシミュレーターは第6代飛行班長の吉田信也よしだしんや氏が監修したもので、4番機のパイロットとなって、吉田氏が操縦する1番機と共に大空へ舞い上がり、4機によるダイヤモンド隊形での曲技飛行にチャレンジできます。

・開催期間

2023年4月29日(土・祝)から5月7日(日)まで

・開催時間

午前9時30分から午後5時まで

・開催場所

1階実機展示エリア

・体験時間

一人当たり4分程度

・対象

どなたでも御参加いただけます。

(※小学3年生以下の方は保護者の付添いが必要です。)



【操縦体験の様子】

2 第5回フォトコンテスト トークショー&作品展示

(1) トークショー

第5回フォトコンテスト（募集期間 2023年2月11日から3月12日まで。2023年1月23日発表済み）の審査員による、審査講評や撮影テクニックなどに関するトークショーを開催します。

- ・開催日時

2023年4月29日（土・祝）午後1時30分から午後3時まで

- ・会場

1階フライングボックス前ステージ

- ・定員

先着40名程度の座席を御用意（立ち見も可）、事前申込不要

- ・出演

航空写真家 あかつかさとし 赤塚聡氏

ブルーインパルス元飛行班長 じんのゆきひさ 吉田信也氏

雑誌「航空ファン」編集長 すずきしんじ 神野幸久氏

あいち航空ミュージアム館長 鈴木真二



【前回の様子】

(2) 作品展示

- ・開催期間

2023年4月29日（土・祝）から6月25日（日）まで

- ・場所

1階“飛行”の教室入り口付近

<略歴>

【赤塚聡氏】

1966年岐阜県生まれ。航空自衛隊に勤務後、カメラマンに転向。前職の経験を生かし、主として官用機の撮影を得意分野とし、同乗による空撮も手がける。現在、航空専門誌などに作品を発表する傍ら、各種カレンダーの制作、撮影等を担当する。



【吉田信也氏】

1960年熊本県生まれ。1980年に航空自衛隊航空学生第36期生として入隊。第303飛行隊及び第302飛行隊において、F-4EJ戦闘機操縦者として勤務した。2004年には宮城県松島基地の第11飛行隊（ブルーインパルス）飛行班長兼1番機編隊長として務めた。



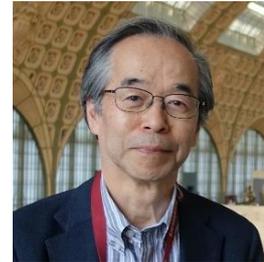
【航空雑誌「航空ファン」】

1952年11月に創刊した日本の月刊航空専門誌。写真や模型の愛好家に加え、官民の航空関連業界で働くプロフェッショナルにも読者が多い。特に有名カメラマンによる、世界の最新航空機の迫力あるフォトリポートは定評があり、海外にも多くの読者を持っている。



【鈴木真二】

1953年岐阜県生まれ。1979年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。豊田中央研究所から、東京大学助教授を経て、大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻教授へ。2019年から東京大学未来ビジョン研究センター特任教授並びに名誉教授を務める。2017年11月30日の開館当初からあいち航空ミュージアムの館長を務める。



3 航空写真家 ^{とくながかつひこ} 徳永克彦氏 スペシャルトークショー

世界的に有名な航空写真家である徳永克彦氏をお招きし、撮影の思い出や撮影に至るまでの調整の難しさ等について貴重なお話を語っていただきます。

時間	内容
2023年5月4日(木・祝) 午後1時30分から 午後2時30分まで	演題：「航空写真の撮影テクニック」 航空機に搭乗しての撮影の難しさやミラーレスカメラへの移行への考察と撮影テクニックについて
2023年5月5日(金・祝) 午前11時から正午まで	演題：「蒼空に魅了されて」 国外での航空機の撮影の思い出(NATO Tiger Meet [※] 等)や撮影に至るまでの調整の難しさについて

※ NATO Tiger Meet…北大西洋条約機構(NATO)で毎年行われる航空総合演習。

各部隊は虎をモチーフとしたデザインの特別塗装機を持ち込んで演習に参加するのが恒例となっている。

・開催場所

1階 フライイングボックス前ステージ

・定員

先着40名程度の座席を御用意(立ち見も可)、事前申込不要

<略歴>

【徳永克彦氏】

1957年東京都生まれ。1978年にアメリカ空軍ロッキードT-33Aに同乗して以来、世界各国の空海軍機の空撮を中心に活動をしている。

高速ジェット機による飛行は、2018年に2,000時間を超えた。主な活躍の場は、海外航空機メーカーの公式写真撮影。

これまでに日本、アメリカ、フランス、イタリア、ベルギー等、数か国で40冊以上の写真集を発刊している。



4 新型コロナウイルス感染防止対策について

あいち航空ミュージアムでは、「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を踏まえて、「3つの密（密閉・密集・密接）」への対策を始め、消毒・除菌作業の実施など、様々な感染防止対策を実施しています。

5 イベントに関するお問合せ先

あいち航空ミュージアム

電話 0568-39-0283

<参考：あいち航空ミュージアムについて>

○施設概要

場 所：西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内）

設置日：2017年11月30日

設置者：愛知県

指定管理者：名古屋空港ビルディング株式会社

開館時間：午前9時30分から午後5時まで（最終入館は午後4時30分まで）

休館日：火曜日（祝日、または振替休日の場合は翌日）



[あいち航空ミュージアム外観]

○入館料 ※未就学児は無料

区分	一般	高校・大学生	小・中学生
個人 ^{※1}	800円 (通常は1,000円)	640円 (通常は800円)	400円 (通常は500円)
団体(20人以上)	800円	640円	400円
年間パスポート	4,500円	3,500円	2,000円

※1 個人料金は、2021年4月1日から2024年3月31日まで団体料金相当額（2割引）となります（2023年3月13日愛知県発表済み）。

○その他

- ・日にち、条件により貸切利用も可能です。
- ・あいち航空ミュージアムには専用の駐車場がありませんので、公共交通機関を御利用ください。

○開催中のイベント

- ・2022年11月26日（土）から2023年4月9日（日）まで開館5周年記念特別企画展「Always with Blue～大空への憧れをブルーインパルスと共に～」を開催しています（2022年10月24日愛知県発表済み）。
- ・2023年3月23日（木）から4月9日（日）まで「第3回 素晴らしきラジコン模型航空機の世界展」を開催しています。（2023年2月27日発表済み）

○Web ページ

<https://aichi-mof.com>